

歩行中の死亡事故は、日没から夜間に多発しています！事故に遭われた方の九割が黒っぽい服装の方です。明るい服装や反射材を必ず身につけ、交通事故に対するリスクを軽減しましょう！



平成三十年元旦
地区長 外山吉夫
公民館長 神谷 勉

今年も皆様にとって
安全・安心な暮らしが
できる年でありませう
心よりお祈り申し上げます。

賀正

泉田だより



'18年1月1日
泉田地区広報
発行委員会
発行責任者
泉田地区長
外山吉夫
泉田公民館長
神谷 勉

泉田の日の出 Photo by Noboru Uchikoshi

新しい2018年 ぼくたち わたしたち みんな 泉田 だいすき！



写真：泉田地区在住のお子様たちです。

—文化展(10月15日)が盛大に開催されました—



出展作品の数々



作品展示の様子



子ども広場の様子

今年の文化展は、開催期間を1日間とし、雨の中ではありますが皆様のご協力のおかげで多彩な行事展開が出来、入場者数は昨年を上回りました。ありがとうございました。作品展示では個人、団体合わせて184名の方々から日頃の活動成果を発表いただき、多くの方々に芸術文化にふれていただきました。

このほか、生花展示と呈茶サービスや似顔絵コーナー、手作りおもちゃ遊びや子ども消防体験、だんご・おしるこ・わた菓子の模擬店も設置、子どもから大人まで楽しめる多彩な行事展開が出来ました。

さらに今年は、新たに「ふれあい泉田朝市」の皆様にご協力いただき、泉田会館駐車場で朝市を同時開催、地元で採れた新鮮な野菜・米など豊富な品揃えで泉田の食文化も楽しんでいただきました。



生花と呈茶の様子



模擬店「わた菓子」



同時開催の「泉田朝市」

泉田の歴史12 いすみだこようぐん 泉田古窯群



今のアイシンの寮のあるあたりに、陶器を焼いた窯が5基ありました。ここは、今川町地内ですが、かつては泉田の地内でしたので泉田古窯群と名付けられました。5基の内、1基は鎌倉時代の窯でしたが、後の4基は平安時代初期の灰釉陶器と呼ばれる比較的高級な陶器を焼いた窯でした。この窯は猿投窯の一部で、製品は境川で運ばれたのでしょう。

泉田のおばあちゃんの知恵袋


—くちびるの荒れがひどいときは、蜂蜜でケアするんじゃよ—

くちびるは皮膚が薄い部分じゃで、冬場は乾燥して荒れやすくなるんじゃよ。そいでな「リップクリーム」を塗ることも効果的じゃが、あくまでも保湿をメインとした役割。蜂蜜には、肌荒れを改善するビタミンB群やナイアシンが含まれとるさかいに、保湿だけじゃなく、荒れたくちびるの根本的な回復に効果的なんじゃよ。数分間ラップでパックしてやると、より集中的にケアできるんじゃ。リップクリームの成分にアレルギーのある方にも安心じゃよ(蜂蜜は、一歳未満の乳児の場合、乳児ボツリヌス症に感染する恐れがあるため使用しないこと)。

お年玉プレゼント

地域の皆様にキャラ トシキさんより
チョコビりのお年玉のプレゼントです！

このクーポン券1枚で(コピー不可)
**特製焼き菓子を
1つプレゼント**
(先着200名様)



キャラ トシキ
泉田町割田35
☎70-8856

有効期限 1/2~1/9まで

「泉田だより第55号」は、地公6役と打越昇(中浜) 早川孝二(中西) 素人8人でお送りしました。寄稿記事募集！発行委員会では「名物家族」「おらが組自慢」「話のネタ」等を募集中です！

おらが組の自慢 よしま 神谷芳磨さん(東組)

今回は、東組の自慢です。「泉田でこの方の名前を知らないひとはいない」と言われるほど有名な「よしまさん」。地区役員、チョコラ(ちょこつとボランティア)、子ども見守り隊、バルーンアートと長年、泉田地区に尽力されています。そんな「よしまさん」に、意外な人生経験があることをご存じでしょうか。

「よしまさん」は「世界を走るランナー」だったそうです。1996年12月には「ホノルルマラソン」に参加。1998年4月には「ボストンマラソン」も完走。さらには、2001年9月には「ウルトラマラソン丹後」にも参加、60kmを完走されています。なんと42歳から60歳までの19年間で国内外の大会に100回以上の参加を誇っています。かつての名ランナー「山田敬蔵(1952年ヘルシンキオリンピック男子マラソン日本代表)」や「君原健二(オリンピック三大大会連続男子マラソン日本代表)」増田明美(1984年ロサンゼルスオリンピック女子マラソン日本代表)との親交もあったとのこと。びっくり仰天です。「おらが組自慢」を超えて「泉田地区自慢」ですね。

「よしまさん」のモットーは「何事も世のため人のため」だそうです。そのためか、献血の回数がこれまた人並み外れています。なんと28歳から69歳までの間に349回(平均8回/年)。これまた驚きです。

2011年には「刈谷市総合式典表彰(バルーンアート活動)」、2012年度には「内閣府表彰(エイジレスライフ実践者: 年を重ねて高齢者となった者が、年齢にとらわれることなく自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送ろうというもの)」で受賞されています。8月の泉田地区盆踊り大会においても「バルーンアート」で器用な一面を披露されていました。市内の保育・幼稚園、小学校等で「バルーンアート隊」の代表として活動されています。泉田の誇りとなって、今後ご活躍を期待しております。



1998.4.20 BOSTON MARATHON



数々のメダル

最近の芳磨さん(朝市にて)

刈谷市消防団 第15分団 - 「神谷竜志団長」を筆頭に現在19名の団員で構成-

文政10年(1827年)、刈谷町に初の「火消組」が組織されたことから、刈谷の消防の歴史が始まったと言われています。泉田地区の防災を一手に担う「第15分団」通称「泉田消防団」。その活動を追ってみました。

消防団のルーティーンワーク(通常活動)

- ・夜間巡回(4班に分かれての1回/週(1班:1回/月))
- ・警報発令時の待機巡回、年末夜間特別警戒巡回
- ・地区行事(盆踊り・例大祭・文化展)での警備
- ・刈谷市消防操法競技会
- ・発杭川樋門の動作点検・消防ポンプ車放水点検(何れも1回/月)

6月開催の「刈谷市消防操法競技会」

3月から訓練がはじまり競技会に臨む。毎年、5名の優秀な団員が選出され、団結力の醸成と操法訓練に励み、過去、2007年には5位入賞を果たしている。

目指せ上位入場!!

「愛知県消防操作大会出場」2020年(東京オリンピックパラリンピック開催年)

「有事の時に実務ができるかできないかが最も重要と考える」と神谷団長。

災害時に使用する「チェーンソー」や「パワーアーム」、「鉄筋カッター」の操作訓練にも熱が入る。頼もしい限りである。

寒い冬場の火災に注意!! 神谷団長(談)

「暖房器具の使用、乾燥した空気など火災の発生するリスクが高まることから十分注意してほしい」昨年「泉田地区」「今川地区」で住宅火災が1件ずつ発生、堤防での小火(ぼや)が2件と火災が発生。

多忙な中にもアットホーム的な部分も!!

「家族同士の交流」や「地域の人たちとの交流」を大事にしている。



「若人よ集まれ!!」一ツ木地区や築地地区では、女性消防団員も活躍されています。18歳以上で健康な方ならどなたでも入団できます。問合せ先: 刈谷市役所危機管理課 (0566-62-1190) 刈谷消防署 (0566-23-1119) まで。

新春企画 年男・年女

平成18年生まれ 12歳
矢田裕成さん(半崎)



今年こそ、ソロバンで4段とってやる!

平成6年生まれ 24歳
五代 颯さん(上)



社会人二年目!失敗を恐れず挑戦する一年にしたいです。

昭和57年生まれ 36歳
安藤万陽さん(前川)



子供たちとの今を大切に子育てを楽しみたいです。

昭和45年生まれ 48歳
岡本昭彦さん(高畑)



今年は成年。幸せがワンさがるように頑張ります。

昭和33年生まれ 60歳
都築敦子さん(中西)



沢山の山々を歩き、素晴らしい景色や人たちに会いたいです。

昭和21年生まれ 72歳
塚崎和俊さん(前川)



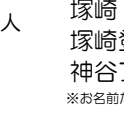
何事も真面目にやります!

昭和9年生まれ 84歳
片桐百衛門さん(東)



角文で50年間木材が恋人今の恋人ゴルフのため愛犬と散歩で気力・体力をゲット!

大正11年生まれ 96歳
都築さき子さん(高畑)



塚崎 紋之さん(前川)
塚崎登美子さん(大久屋)
神谷フサエさん(高畑)
※お名前だけの掲載とさせていただきます(順不同)。

第3回刈谷写真コンテスト 11月23日(木)~26日(日) 於:市総合文化センター

「まちづくり」を踏まえた市民交流をもっと身近なものにするために、刈谷市の素晴らしい情景の写真を通して、人と人をつないで絆を深めていく「写真コンテスト」です。本年度は、「個人部門」の応募に「地区部門」が加わり、泉田地区は3作品で泉田の合い言葉「ふれあい・つながり・助け合い」から生まれる結束力をアピールしました。



【気をつけて/ありがとう】
子ども見守り隊/朝の子ども登校時子どもと見守り隊の信頼関係を写す
撮影: 絵下城組古田泰憲さん



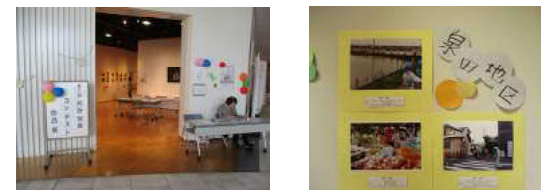
【ちびちゃん安心して遠足へ】
泉田防犯パトロール隊の活動地域から頼りにされるパトロール隊富士松南幼稚園遠足の引率
撮影: 絵下城組古田泰憲さん



【泉田朝市/品定め】
他地区注目の泉田朝市人々が「ふれあい、絆を強め、助け合いの輪を広げる」絶好の場
撮影: 中西組岡川経康さん



その他、岡川経康さん(中西組: 泉田だより8月号「おらが組自慢」で紹介)の作品【泉田朝市/品定め(左写真)】が個人部門で入選されました。おめでとうございます。



刈谷写真コンテストの様子と泉田地区の出品

八王子神社例大祭 八王子神社役員・平成29年泉田厄年会

昨年、10月8日八王子神社で、恒例の例大祭が神社役員、厄年代表などが参列しておごそかに執り行われ、泉田町民全員が、健康・安全・家庭が栄え、心安らかに日々を暮らせますようにと、お祈りしました。当日は、秋晴れに恵まれ、大勢の方々が「町内パレード」や「子ども輪投げ」などのイベントに参加されました。午後四時からは、厄年による恒例の「餅投げ」が行われ、境内には老若男女でにぎわいました。

昨年の「平成29年泉田厄年会」は、「泉田の力」「泉田のもち」をテーマに、1年間チャレンジしてきました。もち米作りや御田植祭神事では、地域の方々にも参加していただき、楽しんでいただけたのではないかと考えています。地域の皆様方には、多大なるご協力を賜り、本当にありがとうございました。



八王子神社社務所内で、おしゃべりサロン「いごまいか」が開かれています。「近所の方と「ペチャクチャ」おしゃべりを楽しんでみませんか。会費百円/回。問い合わせ先: 大西組佐野澄さん

住宅を対象とした侵入盗の件数は、愛知県が全国ワースト一位。刈谷市内でも多発しています。少しだけのお出かけでも必ず「施錠」を「防犯の四原則は「時間」「光」「音」「地域の目」です!